



水稲生産情報 (8月号)

令和3年8月19日
JA つがる弘前
弘前北地区営農係

《 生育概況 》

生育観測圃の出穂期は、7月31日となり平年より5日早く、穂揃期は6日早くなりました。

【水稲生育観測圃出穂状況 6地点 (品種：つがるロマン)】

年度	出穂始	出穂期	穂揃期
本年	7/29	7/31	8/2
前年	8/1	8/3	8/6
平年	8/2	8/5	8/8

《 落水時期 》

登熟期の極端な乾燥は、収量や品質の低下となるため、降水量や下記の落水時期を目安に管理するようにしましょう。

○落水時期の目安

乾田	出穂後 30日～35日 (8/31～9/5)
湿田	出穂後 20日～25日 (8/20～8/25)

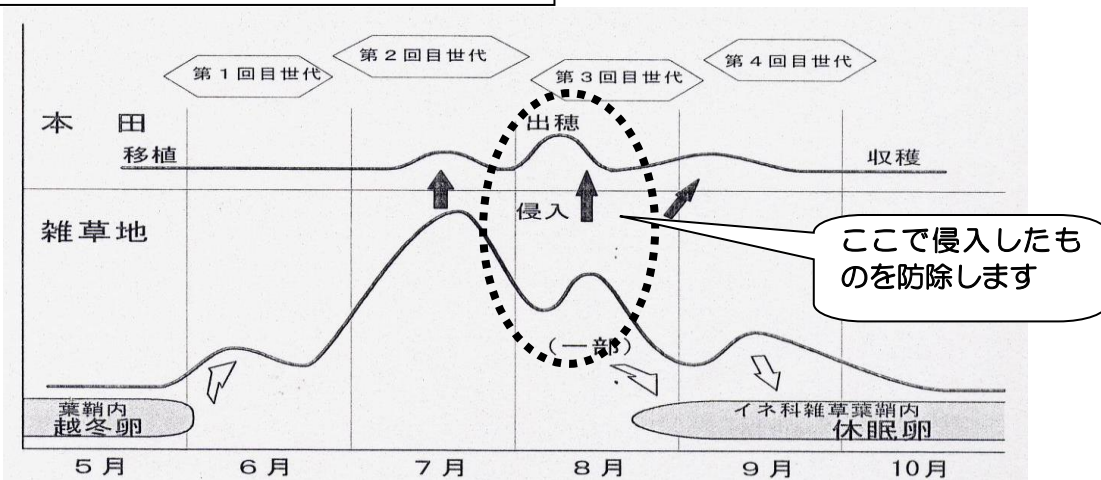
《 斑点米カメムシの生態と防除 》

○県内で発生しているのはアカヒゲホソドリカスミカメと、近年発生を拡大しているアカスジカスミカメです。

○アカヒゲホソドリカスミカメは卵で越冬し、年に4回発生します (下図参照)。

○8月を中心に出現する第3世代成虫が雑草地から水田へ侵入・定着し、被害を発生させます

アカヒゲホソドリカスミカメの生態

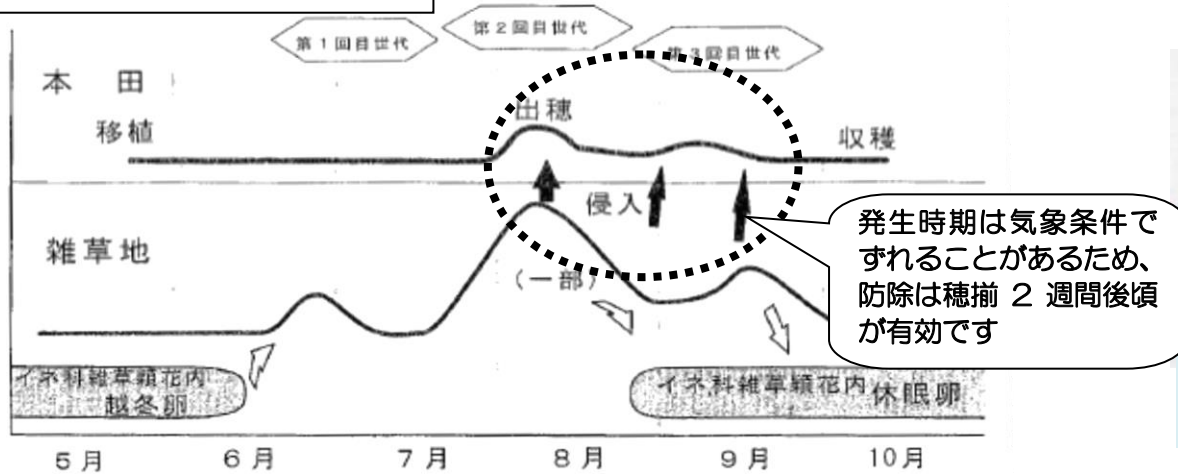


斑点米カメムシによる被害



米が硬化する前の乳熟期が被害の中心となり、吸汁された部分に雑菌が繁殖し部分着色粒となる。

アカスジカスミカメの生態



成虫



アカヒゲホソドリカスミカメ
・触角が赤い



アカスジカスミカメ
・触角と腿節も赤い

○耕種的防除

本田への侵入を防ぐため、畦畔の草刈りは9月上旬まで控えましょう。

○殺虫剤による防除

防除時期は穂揃2週間後 (8月16日頃) が散布適期となります。

散布薬剤	散布量(10a当り)
スタークル粉剤	3Kg
ダントツH粉剤	3～4Kg

※例年発生が多い圃場では、上記散布後の7～10日後に追加散布を行ってください。